

第1回ボランティアセンター運営委員会の会議報告について

表記会議を開催しましたので、ご報告します。

- 1 日 時 平成26年5月26日（月）
- 2 場 所 鶴見区福祉保健活動拠点 多目的研修室B
- 3 出席者 三谷委員長、星野副委員長、晝間委員、青木委員、渡辺委員、
須佐委員、山本委員、一柳委員、松下委員
事務局 伊藤事務局長、武田事務局次長、
担当職員（金澤・内藤・臼井・清水）
- 4 内容

開催に先立ち

三谷会長あいさつ

局長あいさつ

新コーディネーターの紹介

【議 事】

1. 鶴見ふれあい善意銀行審査について

（1）平成25年度鶴見ふれあい善意銀行の助成実績に関する確認

下記の資料に基づき事務局より説明がされた。また活動内容が規定を満たさなかった下記の団体について審議がされた。

配食ほほえみが大雪のため開催回数が満たなかった。過去にも台風で中止のための団体の免除があった。事務局としてはやむを得ない状況と判断し、今回も返還免除で考えている。2月に開催中止となったが報告は4月の申請時にならないと上がらないため、この時期の報告となった。

上記団体について審議の結果、事務局案が承認された。

平成25年度 鶴見ふれあい善意銀行 助成実績一覧

参考資料

区分	予算		区分別申請		予算-申請 金額	区分別助成		会員特典	助成総額	辞退・返還		助成額(最終交付金額)			
	区分別金額	会員特典	件数	金額		金額	件数			金額	件数	金額	件数	金額	
A-1	3,340,000		3	750,000	3,205,000	135,000	3	750,000	3,205,000	30,000	780,000	3	780,000		
A-2			9	1,585,000			9	1,585,000		80,000	1,665,000	9	1,665,000		
A-3			4	280,000			4	280,000		30,000	310,000	4	310,000		
A-4			5	240,000			5	240,000		40,000	280,000	5	280,000		
A-5			7	350,000			7	350,000		70,000	420,000	7	420,000		
B-1	1,740,000	770,000	2	400,000	1,765,000	▲ 25,000	2	400,000	1,765,000	20,000	420,000	2	420,000		
B-2			5	385,000			5	385,000		10,000	395,000	5	395,000		
B-3			14	570,000			14	570,000		30,000	600,000	14	600,000		
B-4			9	410,000			9	410,000		60,000	470,000	9	470,000		
C-1	1,050,000		9	450,000	915,000	145,000	9	450,000	915,000	90,000	540,000	9	540,000		
C-2			16	465,000			16	465,000		60,000	525,000	16	525,000		
D	240,000		13	260,000	260,000	▲ 20,000	13	260,000	260,000	50,000	310,000	13	310,000		
E	100,000		0	0	0	100,000	0	0	0	0	0	0	0		
F-1	150,000		0	0	0	150,000	0	0	0	0	0	0	0		
F-2			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G	1,000,000		21	910,000	910,000	90,000	21	910,000	910,000	210,000	1,120,000	21	1,120,000		
合計	7,630,000	770,000	117	7,055,000	7,055,000	575,000	117	7,055,000	7,055,000	780,000	7,835,000	0	0	117	7,835,000

【G区分との重複申請内訳区分】

区分	件数	金額	区分計
B-3	5	120,000	180,000
B-4	2	60,000	
C-2	2	60,000	60,000
合計	9	240,000	240,000

会員種別	件数
第5種会員	46
第6種会員	38
第7種会員	3
非会員	30
計	117

【助成金内訳】

市社協補助金より	4,151,000
区社協善意銀行より	2,684,000
そらまめ銀行より	1,000,000
合計	7,835,000

・第一回ボラセン運営委員会(25.5.20)にて審査・決定

助成決定件数	118	助成決定額	8,040,000
助成件数	118	助成額	8,040,000
辞退件数	0	辞退金額	0

<参考>平成24年度

助成決定件数	118	助成決定額	8,090,000
助成件数	118	助成額	8,090,000
辞退件数	0	辞退金額	0
一部返還件数	1	返還金額	10,000

(2) 平成26年度鶴見ふれあい善意銀行の申請について

資料1に基づき事務局より説明がされた。また下記の通り2団体がプレゼンの対象となり、審査することとなった。

資料1

平成26年度 鶴見ふれあい善意銀行 助成状況(予算対比)

区分	予算		区分別申請			予算-申請		区分別助成(案)		会員特典(案)	助成総額(案)
	区分別金額	会員特典	件数	金額	金額	金額	件数	金額			
A-1	3,260,000		4	1,000,000	3,180,000	80,000	4	1,000,000	3,180,000	30,000	1,030,000
A-2			8	1,380,000			8	1,380,000		70,000	1,450,000
A-3			3	210,000			3	210,000		30,000	240,000
A-4			5	240,000			5	240,000		40,000	280,000
A-5			7	350,000			7	350,000		70,000	420,000
B-1	1,800,000	800,000	2	400,000	1,695,000	105,000	2	400,000	1,695,000	20,000	420,000
B-2			3	240,000			3	240,000		0	240,000
B-3			15	665,000			15	665,000		70,000	735,000
B-4			9	390,000			9	390,000		70,000	460,000
C-1	930,000		9	450,000	870,000	60,000	9	450,000	870,000	90,000	540,000
C-2			15	420,000			15	420,000		80,000	500,000
D	260,000		10	200,000	200,000	60,000	10	200,000	200,000	50,000	250,000
E	200,000		0	0	0	200,000	0	0	0	0	0
F-1	250,000		1	100,000	100,000	150,000	1	100,000	100,000	0	100,000
F-2			0	0			0	0		0	0
G	800,000		14	700,000	700,000	100,000	14	700,000	700,000	140,000	840,000
合計	7,500,000	800,000	105	6,745,000	6,745,000	755,000	105	6,745,000	6,745,000	760,000	7,505,000

【G区分との重複申請内訳区分】

区分	件数	金額	区分計
B-3	2	60,000	120,000
B-4	2	60,000	
C-2	2	60,000	60,000
合計	6	180,000	180,000

会員種別	件数
第5種会員	37
第6種会員	38
第7種会員	1
非会員	29
計	105

事務局よりの説明と質疑

- ・申請件数が減った原因としては、「ぱれっとの会」が社会福祉法人になったことにより、申請団体から抜けたためである。
- ・配食ほほえみは大雪のため開催回数が満たなかったため、審議にあげた。過去は台風で中止のための団体の免除があった。事務局としては今回も免除で通したいと考えている。2月に開催中止となったが報告は4月の申請時にならないと上がらないため、この時期の報告となった。

Q1,25年度実績について、予算内におさまったか？

A1,【事務局】おさまっている。

Q2,26年度については予算内におさまっているか？

A2,【事務局】十分、おさまっている。

Q3,F区分の立ち上げ資金は、年度途中で申請を上げて大丈夫か？

A3,【事務局】対応できる。

プレゼンテーション 1 「鶴の仲間」

資料に基づき副代表・吉原氏、会計・梅木氏から説明。

Q1,今後、事業を広げていきたいと考えているか？

A1,【吉原】広げていく予定。車は3台しかないが、老朽化のため更新が必要。鶴見は山坂が多いので、高齢化になって移動困難な人が多い。対応する車、ボランティアを増やしていきたい。

Q2,収支の傾向は？

A2,【吉原】ボランティアでやっているもので、プラスは特に考えていない。40万円弱繰越があるが、厳しい状態である。ボランティアの給料についても、鶴の仲間に入れてもらっている状況である。
【梅木】デイサービス、リハビリの送迎もやっており、ガソリン代、消費税が上がったので、利用料も値上げした。車が老朽化しているため、更新できるような経営を考えていきたい。

Q3,サービスのエリアは東寺尾が多いのか？

A3,【吉原】東寺尾だけでなく、鶴見全体また港北の人もいる。

Q4,遠くまで行っているのか？

A4,【吉原】遠いところでは文京区、有明のガン研にも行っている付き添いがない一人で行く人が多いので地域の顔見知りの方が行くので助かっていると思う。

また、養護学校の子が中学校から高校へ進学すると、自立のため交通機関、タクシーを使わなければならない、会員制なのでタクシーの代わりに安心して使ってもらっている。

Q5,今回来ているのは？

A5,【吉原】代表は多田だが、腰痛のため次の代表である吉原が説明。また梅木会計も同席。

Q6,NPOの社員は何人くらいいるのか？

A6,【吉原】15人くらい。

Q7,利用の際、会員登録してもらっているのか？

Q7,【吉原】会員登録してもらっている。

プレゼンテーション 2 「雑貨工房 大地」

資料に基づき代表・木谷氏から説明。

Q1,現在ある「みらい」と「大地」はエリア分けをするのか？

A1,【木谷】花の販売は一緒に仕入れて売りに行く予定。販路拡大をしたいと思っている。

Q2,人数が増えたのか？

A2,【木谷】現在23人いて、今年、養護学校を卒業した子が3人増え、狭くなった。

Q3,農地を借りているのか？

A3,【木谷】地域の方の農地を借りている。

【委員からの意見】

・地域で見守られて地域作業所として活動しているところに応援していきたい。「みらい」の理事長の吉澤さんも子供は障がいがあり、熱意がある。地域に根付いている熱意のあるところであると感じられるのでぜひ協力していきたい。

・作業所経営は難しいところがある。そらまめの資金を作業所等に支援していくことも必要だと思う。

以上の議論を経て、26年度申請団体(プレゼンテーション2団体含む)すべて承認された。

2. 平成25年度鶴見区社会福祉協議会事業報告（ボラセン部分抜粋）

資料2に基づき事務局より説明された。

これはすでに理事会で報告されたことを、示したものである。

資料2

平成25年度 区社協ボランティア関係事業報告書

(1) 単発依頼（送迎活動を含む）

区分	依頼件数	紹介件数	調整中	調整済み	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	34	31	0	0	3	51	395
障害	54	34	2	16	2	192	524
高齢 (65歳以上)	6	5	0	1	0	16	59
外国人	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	11	9	1	0	1	51	159
その他	10	10	0	0	0	26	114
合計	115	89	3	17	6	346	1251

(2) 継続依頼（送迎活動を含む）

区分	依頼件数	紹介件数	調整中	調整済み	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	8	5	3	0	0	21	34
障害	31	21	4	3	3	49	129
高齢 (65歳以上)	34	27	6	1	0	136	131
外国人	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	3	2	2	0	1	5	6
その他	5	4	1	0	0	8	26
合計	81	59	16	4	4	219	326

(3) ボランティア登録者

①新規登録者数(平成25年度分)

区分	件数/人数
グループ(団体数)	4
グループ(会員数)A	25
個人(男性)	44
個人(女性)	87
個人(男女合計)B	131
合計 A+B	156

②新規登録者数(平成24年度分)

区分	件数/人数
グループ(団体数)	3
グループ(会員数)A	100
個人(男性)	29
個人(女性)	98
個人(男女合計)B	127
合計 A+B	227

①新規登録者(平成25年度)

	人数
話相手	47名
一時保育・遊び相手	24名
外出行き添い	27名
送迎	8名
福祉	
介助	13名
家事援助	18名
生活援助	12名
施設での手伝い	29名
技術提供(福祉系)	13名
その他	
環境・まちづくり/災害	24名
イベント手伝い	51名
技術提供(その他)	53名
その他	6名
決めていない	44名

②累計登録者(～平成25年度末)

	人数
話相手	157名
一時保育・遊び相手	99名
外出行き添い	91名
送迎	38名
福祉	
介助	53名
家事援助	70名
生活援助	46名
施設での手伝い	130名
技術提供(福祉系)	55名
その他	
環境・まちづくり/災害	77名
イベント手伝い	160名
技術提供(その他)	168名
その他	29名
決めていない	106名

【ボランティアセンターの認知度UPに向けての取り組み】

- ・美化ボランティア活動「緑地清掃」が好評だったので、オプションツアーの内容を変えて精選料理に変更し関心を引いたところ、こちらも参加者が多く、ボラ登録者も増えた。
- ・企業ボランティアを取り込むため、企業訪問、イベントチラシの送付等ボランティア活動の周知を行った。

3. 平成25年善意銀行預託・配分状況報告について

資料3に基づき事務局より説明がされ、下記の通り意見交換がされた。

資料3

社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
善意銀行 預託配分状況
(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1 預託金額	4月～8月		9月～1月		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
社会福祉	23	1,488,191	63	2,135,334	86	3,623,525
障害福祉	0	0	0	0	0	0
児童福祉	0	0	0	0	0	0
高齢者福祉	0	0	0	0	0	0
特別配分	0	0	0	0	0	0
寄付小計	23	1,488,191	63	2,135,334	86	3,623,525

24年度末合計	
件数	金額
108	3,484,459
0	0
0	0
0	0
0	0
108	3,484,459

24年度末通帳残高	14,263,332	0	14,263,332
前年度未払金(送迎サービス)	-736,160	0	-736,160
車イス購入		-49,000	-49,000
利息	1,490	1,573	3,063
預託合計	13,528,662	-47,427	13,481,235

①収入合計 17,104,760

2 平成25年度 配分金額

区社協事業への配分		
鶴見ふれあい善意銀行	2,684,000	
送迎サービス	713,009	
②申請配分合計	3,397,009	

①収入合計 - ②申請配分小計 = 13,707,751

(平成26年3月31日現在)

そらまめ指定寄付

前年度繰越金 6,476,993

配分予定

ふれあい運動会	495,123
鶴見ふれあい善意銀行(B区分・障害)	1,000,000
	1,495,123

前年度繰越金 - 配分予定額 = 4,981,870

事務局より

- ・昨年度の寄付の傾向は2月のボラセン運営委員会でも報告したが、善意銀行で100万円の寄付があったために24年度より寄付が増えたが、その寄付がなかったら前年より少なかった。
- ・物品の寄付は増えている状況である。
- ・善銀の活用をよりわかりやすいチラシの作成をして、まず工業会にPRした。
- ・そらまめ寄付についても共募等工夫しながら減らないようにしていきたい
- ・「配食ほほえみ」は返還しないことを承認し、事務処理した。

【委員】

委員よりの意見

過去の貯金を取り崩している状態で、企業でいえば大赤字である。委員には実情だけでも知ってもらいたいと考えている。

5. その他

- ・議事録掲載について
議事録は案を作成後、委員の確認を得てからHPへ掲載する。
- ・今後の開催予定について

次回日程：平成26年10月6日(月) 10:00～12:00

三谷委員長あいさつをもって閉会した

以上